

目次

恒星の彩層——そのエネルギー収支と線形成——	渡辺鉄哉	192
天文学最前線……オリオン領域の8万星の検出・X線連星系パルサーからの異方性X線放射・太陽近傍の星間気体の構造・多様性に富む楕円体成分と均質な円盤成分・主系例付近の星の半径を決める・銀河中心偏波ローブ(ブルーム)の発見		198
パークレー天文教室より	須藤靖	201
東京天文台の「ハレー彗星情報」テレホンサービス(下)	田鍋浩義	204
光学器械を使う人のために——第7回レンズの中の像も役に立つ——	吉田正太郎	208
天文教育の調査研究	大脇直明・磯部秀三	212

お知らせ		197
日本学術会議だより No. 5 より抜粋		211
7月の天文暦		213
天文学定数最前線(7) 太陽定数		214

—表紙説明—

HR 図上に見る外層大気構造の違い

(p. 192 渡辺氏記事参照)

地人書館の天文書●好評発売中

地人選書 ㊦

発見から創造へ

P.メダウオー 桜井邦朋訳編 四六判 定価1800円(千250円)
ハウトスミットの電子スピン発見をめぐる講演、メダウオー卿の科学の方法論についての講演とともに、編者自身の経験をもとに科学研究の現場について語る。

地人選書 ㊦

渚と科学者

J.トレフィル 山越幸江訳 四六判 定価2000円(千250円)
海岸を“物理学の実験室”とし、そこでみられる波、石、砂などさまざまな現象を追究して、その背後にある一般則をひき出し、これら諸現象の原理を説き明かした。

地人選書 ㊦

時間の矢

R.モリス 荒井 喬訳 四六判 定価2200円(千300円)
古代から近代科学の確立にいたるまでの時間概念の変遷をたどり、そのあと熱力学、相対論、宇宙論を中心に、物理学における時間の重要な側面を解説した。

流体力学(上)(下)

中口博 本間弘樹 A5判 定価上2900円(千2400円) 下各300円
大学・工科大の入門用教科書。先ず流体力学の基礎から粘性流体と理想流体の力学について述べ、下巻では圧縮性流体の力学と流体の非定常運動その他を解説。

〒162 東京都新宿区中町15 振替東京6-1532 ☎(235)4422

天文博物館

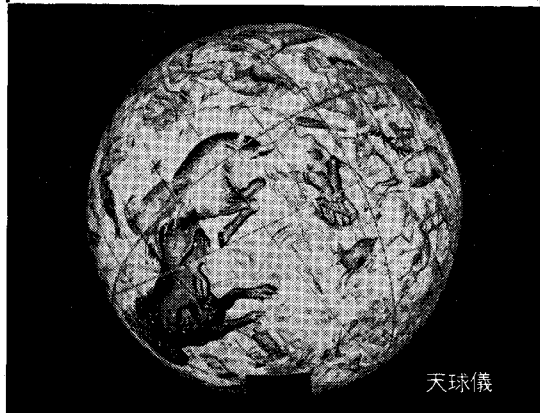
五島プラネタリウム

東京・渋谷・東急文化会館8階
電話(407)7131,7409

- ☆ 7月 ニュートンとりんごーミニ番組七夕の星一
- ☆ 8月 サマースペシャル'87夏の星座ロマンス

投影時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
平日	10.00	11.30	1.00	2.30	4.00	6.00
土日・祝日	10.30	12.00	1.30	3.00	4.30	6.00

- 平日 10.00 の回は団体に限ります。
- 休館日 毎週月曜日(祝日のときは翌日休館)
- 料金 大人600円・小、中学生300円・幼児(4才以上)200円



地球儀